

令和5年4月28日



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

NO.2(70号)

横浜市立義務教育学校

西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

関わりを楽しんでほしい話

前期課程 (小学部) 副校長 大竹 豪

先日、NHKの「18 祭 (フェス)」という番組を見ました。アーティストと 1000 人の 18 歳が音楽を作り上げるといふものです。この番組は不定期開催で、毎回アーティストが違って、毎回 1 回限りの演奏で、と、なかなか説明が難しい番組です。今回は私のお気に入りの Bump of Chicken というバンドと開催するというので、かなり楽しみにしていました。そして、案の定感動しまくって危なく涙が出そうになりました (私は感動で泣くことはほぼありません)。もちろん Bump of Chicken の楽曲がとてもよかったこともあります。高校生活と重なる 3 年間で人と離れることを求められながら過ごしてきた 18 歳世代の子たちが、ほんの数分間だけでも声を重ねて歌えることに喜びを感じている姿は、なんとも言えないものがありました。

私のような昭和世代からすれば、18 歳世代の子たちは SNS 等を通じて簡単に人とつながり、いつでも人と会話ができるため、人と人の関わりが密接であるように思われます。今回の歌だって、複数の子たちがビデオ通話をしながら練習している様子もありました。それでも、直に会い、その場で一緒に声を重ねることに価値を見出している様子を見ると、やはり「直接会う」ということは特別な意味をもっていることが感じられます。これは、学校の真価にも通じることではないかと考えています。

もう何年も前から言われていることですが、「学校で勉強するより AI に教えてもらった方が学習内容が身に付く」という考えがあります。今話題の ChatGPT の話を聞くと、さらにその時代の到来が感じられます。おそらく、いわゆる教科の学習内容という面ではその通りになっていく (いる) のではないかと思えます。しかし、学習とはいわゆる教科の学習内容だけでなく、人と人との関わりの中で育まれるものもあります。実際にその人に会うことによって得られるものは、間違いなく大きいものです。ひょっとしたら会わない方がよかったなんて思う出会いもあるかもしれませんが、それだって会ってみなければ経験できないことですし、その経験は生かし方次第で今後の人生の糧になります。そして、その学習の支援は人間の方が断然有利だと考えています。

学校は学ぶ場です。教科の学習ももちろんそれなりに頑張ってほしいですが、それよりもたくさんの人とふれあい、話し、ケンカして仲直りしてと、人と一緒に過ごすことの学習はもっと大切だと思います。今、学校の教員たちは校外学習や遠足や宿泊などの計画を熱心に立てています。これらの行事を通して、子どもたちがさまざまなものやことに直接会い、経験し、学習してくれるものと思います。18 祭ほどの感動でなくても、多くの人と直接関わりあう喜びを感じながら活動してくれたらと思っています。

お知らせ

養護教諭の牧 園子教諭が出産を控え、5 月 8 日 (月) より出産休暇に入ります。後任として谷 沙羅教諭が着任します。今後ともご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。